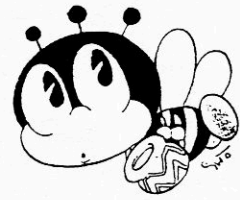


# 生涯学習



## いつでも どこでも だれでも



▶ 女性リフレッシュ講座  
「草木染め」

自ら進んで学ぶことの楽しさを知り、学ぶことは人間として成長していくことであり、喜びを多くの人々と共に分かち合っていくと考えるに立ったとき、初めて生涯学習への道が開かれるのではないでしょう。

自分を高めていくことが、自分を豊かにすることであり、周りの人々も豊かにし、ひい



▶ ミセススクール  
開講式の様子

では地域社会を豊かにすることもできるのです。もちろんその豊かさは物質的な豊かさだけではありません。最近では、多くの人々がこのことに気づき始め生涯学習への関心が高まり、いろいろな方法で生涯学習を始めています。

### 『生涯学習の基礎は

### 家庭から』

かつては、生まれたばかりの赤ちゃんは、目も見えなければ耳も聞こえないといわれていましたが、今では、胎児

の時から視力も聴力も働いていることが明らかにされています。また、乳幼児の時期の育ち方や体験が、その後の身体の発達や性格の形成に、重要な意味をもつことも明らかになっていきます。

このことから考えると、家庭での教育は、乳幼児の時期から大切なことがお分りいただけると思います。

子どもが将来、人間性豊かな人格の持ち主となり、生涯にわたって学習しようとする意欲をもち続けるかどうかは、家庭教育のあり方が大きいといえます。

### 『生涯学習と

### 地域の活性化』

現在、地方によっては、過疎化や著しい高齢化現象、産業活動の停滞や住民の連帯意識の低下などによって、地域の教育機能が弱まり、地域全体の活力低下が懸念されています。

こうしたことを背景に、生涯学習は、単に教育の領域にとどまらず、広く地域社会全体やまちづくり、あるいは行政全体の課題として取り上げるべきと考えられます。

生涯学習の町づくりというのは、生涯学習のための地域の活性化、あるいは地域活性化のための生涯学習という二面性を持ち、地域の活性化への期待を担っているといえるでしょう。



▶ 社会福祉協議会  
夏休み「手話スクール」  
より

